

制定 令和6年3月5日

渋民振興会私有車両借上規程

(目 的)

第1条 この規程は、渋民振興会（以下「本会」という。）の業務遂行のため、私有車両の借り上げ使用することについて、必要な事項を定めることを目的とする。

(借上使用の対象となる車両)

第2条 本会が借り上げ使用する車両は、現に職員が所有し使用している自動車であって、法で定められた検査を受け、自動車損害賠償責任保険（以下「強制保険」という。）及び自動車賠償責任保険（以下「任意保険」という。）に加入し、会長が認めた車両とする。

2 所管の長は、様式第1号の借り上げ車両台帳を備え、年に一度前項の必要事項を確認し登録しなければならない。

(借上運転)

第3条 私有車両の業務借り上げの必要が発生した場合には、様式第2号の運転日誌に必要事項を記入のうえ、所管に長の承認（許可）を得るものとする。

(借上料の支払)

第4条 私有車両の業務借り上げた自動車については、燃料費・損料・保険料として、走行距離1km当たりの借り上げ料を支払うものとする。ただし、借り上げ料1km単価は別途定めるものとする。

(運転義務)

第5条 私有車両を運転する場合は、道路交通法その他交通法規を遵守し、安全運転を励行しなければならない。

(交通事故・違反等の責任)

第6条 交通事故等が、運転者本人の故意又は飲酒運転や暴走行為等の悪質な違反と認められる場合は、交通事故等による損害は本人が負担しなければならない。

2 業務以外の目的で使用中に生じた交通事故についても、それによる損害は本人が負担しなければならない。

3 交通違反、交通事故によって発生する反則金、罰金は運転者が負担するものとする。

(交通事故の処理等)

第7条 運転者は、交通事故を起こしたとき、又は交通事故にあったときは、法令に基づく処置をした後、速やかに所属長に報告し、様式第3号の交通事故報告書を提出しなけ

ればならない。

(交通事故の補償)

第8条 借り上げ運転中に生じた事故は、強制保険及び任意保険により行うものとし、本会は一切支払いの責を負わないものとする。

(補則)

第9条 この規程に定めるほか、私有車借上げに関し必要な事項は会長が定める。

附 則 この規程は令和6年4月1日より施行する。

様式第1号 (第2条関係)

借上車両台帳

借上期間	自動車の所有者	自動車登録番号 又は車両番号	登録年月日	初年度登録 年月日	自動車の 形状
自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日					

車 名	乗車定員	総排気量又は定格出力	燃料の種類	備考

車体の塗色	自動車損害賠償 責任保険(強制)	自動車賠償 責任保険(任意)	備考
	証明書番号	証明書番号 契約保険会社名	
車検の有効期間が満了する日 令和 年 月 日	契約保険会社名	対人保険金額 1名につき 円 対物保険金額 1事故につき 円 搭乗者保険金額 円	
	契約有効期間 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	契約有効期間 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	

以上の自動車は借り上げ車両である。

令和 年 月 日

渋民振興会

会長

印

様式第2号 (第3条関係)

運転日誌

					使用者			
承認印	月 日	使用時刻	使用目的	行き先	走行 k	同乗者		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		
		： ～ ：				有・無		

様式第3号（第7条関係）

交通事故報告書

会長	所管の長	事務局次長

事故の種別		1 死傷：a 正面衝突 b 追突 c 出会頭衝突 d 側面衝突 2 物件：e 踏切 f 転倒 g 接触 h 歩行者 i その他			
発生年月日時					
発生場所					
立会人及び届出警察署					
当 方		相手方			
運転者氏名		氏 名	(歳)		
運 転 目 的		住 所			
同 乗 者		状 態			
破損箇所及び 損 害 の 程 度		会	名 称		
		社	所在地		
		破損箇所及び 損 害 の 程 度			
事故発生の原因					
事故現場略図					

私有車借上げ規程 様式第4号

私有車業務使用申請書

車 名		車 種	
登録番号		乗車定員	人
所 有 者		使 用 者	
車検証の有効期限	令和 年 月 日まで有効		
添付書類	1. 車検証の写し 2. 自賠責保険（強制）の写し 3. 自動車保険（任意）の写し		
使用申請期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
私は、上記私有車を臨時の業務車として使用したいので申請します。 ただし、運転は私が行い、燃料以外の経費は私が負担します。 令和 年 月 日 職名 氏名 渋民振興会 会長 菊 池 絃 一 殿 印			
承認の要件	確 認 事 項		確認欄
	対人保険金額無制限及び対物保険金額1千万円以上の任意保険に加入していること。		
	私用車がよく点検整備されていること。 （定期点検実施日 年 月 日；次回実施日 年 月 日以内）		
	運転者の健康状態、技能経験等からみて、安全の確保に不安がないこと。		
	1日の走行距離が300キロメートルを超えないこと。		
	行き先までの距離が概ね2キロメートル以上であること。		
承認欄	上記申請を承認する。 令和 年 月 日 渋民振興会 会長 菊 池 絃 一 印		

注1 添付書類の2と3については、次のことが明らかなものであること。

- | | |
|-----------|---------------------|
| (1) 保険会社名 | (3) 契約条件(年齢、限定) |
| (2) 保険契約者 | (4) 保険金額(対人、対物、その他) |